

### 第3章 成田線（成田空港～成田）

次の京成本線で代用する。

～京成本線（成田空港＝京成臼井）～  
成田空港(9:15)～成田第2ビル(?)～成田(12:30)

第360回目のウォーキングは、平成25年7月13日（土）、3連休の初日実施。本来ならば、松本＝篠ノ井間を歩きたいのであるが、予算の都合や来週第50回目のわいわい会（宿泊つき）があるのでこのプランは採用せず。代わりに、京成本線の未踏破部分とする。すなわち、成田空港＝京成津田沼間の39.6kmである。当初は、成田空港＝京成成田（8.1km）の代わりに東成田線・芝山鉄道（9.2km）を考えていたが、ダイヤの関連で急遽変更するプランとなる。



成田空港駅

4時半頃起床し、本日のプランを準備する。愛犬セブンの散歩は家内にお願ひする。当初考えていた芝山千代田へのアクセスを安易に考えていたので、この駅までの所要時間等で見積もりを誤る。自宅の出発時間やJR線の活用等、自宅から芝山千代田までの最短時間があつたと思うが。自宅を6時前に出て、南林間6時21分の電車で、新宿駅へ。そして、山手線に乗り、日暮里駅へ。そこから京成電鉄で目的地を向かうコースを選択する。7時37分の電車（各停）で京成津田沼駅を目指す。京成には殆ど乗車しないので、ダイヤの状況が不案内。青砥で特急に乗り換えるべきところ、乗り換えず。やっとな京成八幡駅で乗り換える。



京成八幡駅

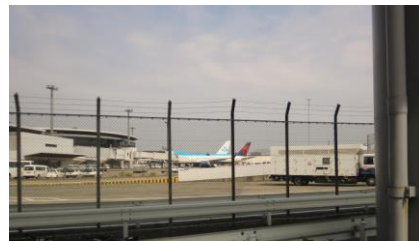


京成成田空港駅

10分位京成成田駅に到着する時間が遅れる。加えて、ダイヤを勉強せず、今回のプランに臨んだため、京成成田駅から芝山千代田行のダイヤや9時25分までなし。それで、本日のコースを成田空港に切り替える。当初からであれば、新宿からJR線を活用すれば、早く成田空港駅に到着できたのだが。京成八幡駅から京成成田駅まで居眠りをしながら移動する。それゆえ、本日から挑戦する京成津田沼～京成成田まで歩くコースを見ないままの移動となった。目が覚めた時は、京成成田駅であった。ここで、本日の歩きコースを成田空港駅からとする。乗り換えの手間とロス時間を考慮し変更となった。結果的には大成功であろう。ウェブサイト“カッシー館”にも投稿したように、誰もが知っている、360回目の歩きとして、日本の玄関“成田空港駅”のタイトルで掲載できたからである。



成田空港駅



成田空港駅には9時15分到着。成田空港へは昭和58年7月以来で不案内。3連休もあり、沢山の乗客の姿が1階ロビーにあった。監査体制の関係から、身分証明書の提示を求められる。持参しておらず、氏名・住所の記載で無事フォロー。地上に出るのに沢山の人がお世話になり、やっと9時28分出ることができる。案内で成田市街方面に向かう概略の道路を教えて頂く。しかし、地上に出たものの、京成成田駅までの路を探すのに、神経を費やす。運よく、交通整理の係りの方が居られたので、わかりやすく教えて頂く。「100m位先の竹藪に沿って歩けば一般道にでられます」の回答を得て安堵する。同じような経験は数年前京急羽田線でも経験したので、〇〇となっていた。それに比べれば、雲泥の差で楽ちんであった。



成田空港の風景を沢山デジカメの収め、9時33分から、京成成田駅を目指し歩く。途中、これまでの苦い経験から誤った方向に進む可能性もあるので、引き返す場面も生じる。そして、ガードマンの方々に聞いて確認する場面が。広大な空間を使用する成田空港界限には、ホテルや輸送等沢山の企業があった。厳重な警部のため、トラックの往来の都度、門戸が開閉していた。「Welcome to Japan」の看板があった。



ホテル看板 取香橋交差点

10時6分、ホテル看板の一覧前を通過。この中に東横インもあった。歩道には桔梗、紫陽花、菊が描かれていた。10時8分、東武ホテルが見える取香橋（とっこう）までこのような門が十数個あった。取香橋交差点ととこで、右往左往していると、通行人の方がおられ、京成成田方面の道筋をお尋ねする。この路を左折しても、京成成田方面に行けるとのことであった。それで、幹線道路を避け、市道を歩く。10時18分、前方に京成線を見つけ安堵する。10時21分、91歩ある新取香橋（薄いグリーン）を渡る。茶色の円曲をもつボージャスな感じのホテルマロード成田が見える。



ホテルマロード成田



京成電鉄下を 2 回潜り、幹線道路に出る。10 時 36 分、京成電鉄下を潜る。その先にも 50m位の幅の道路風下を潜る。10 時 45 分、カメラマンか立ち並ぶ道路下に到達。さくらの山という公園であった。沢山の人が、3km 先にある成田空港での離陸のために移動する緻密な飛行機の動きをカメラに収めていた。この辺りで数分私も観察する。この公園には、桜満開の上を飛び立つ飛行機の写真があった。トイレでタオルを水に浸し、熱中対策する。



さくらの山



引き続き 44 号線を歩く。11 時 10 分、小菅交差点に到達。11 時 12 分。県道成田小見川鹿島線港 44 法ヶ塚前を通過。その先に成田市街 5 km、国道 51 号線 3 kmの道路標識前があった。11 時 15 分、京成電鉄を横切る。11 時 26 分、直径 50m位の池があった。その手前で 2 匹のたぬきの死骸があった。山道を歩く。11 時 32 分高速道路下を潜る。幹線道路から市道に入る。11 時 46 分、左手 200m位先に京成線、右手 500m位先に成田山新勝寺の五重

の塔が見えてくる。12時、321歩ある成田橋（根木名川）を渡る。この橋は昭和56年3月竣工であった。私が日本アクチュアリー会正会員の資格を取得した時期と同タイミングであった。



成田橋 吉野家

橋を渡った先に吉野家があったので、ここで昼食とする。味噌汁つきで330円であった。ここで12時4分～12時18分まで休息。この前にバス停があり松原とあった。ここから2つ目の信号を右折した先に本日最初の京成成田駅（12時30分）があった。



京成成田駅 一本松通

以下記載割愛。